

シンポジウム

森林が主導するネイチャーポジティブ

～ 生物多様性の研究と実践の最前線～



第1回

2023

10/31 [火]

第2回

2023

12/6 [水]

時間 13:00 ~ 16:00

開催 Webex によるオンライン

定員 1,000名

テーマ 森林の OECM による 30by30 への
貢献を考える

演題

- 日本の OECM の可能性と課題～森林の視点から～
久保田康裕（琉球大学）
- 林業の中での生物多様性の回復
自然保護区からモザイク管理へ：保持林業と景観配置
山浦悠一（森林総合研究所）
老齢林の持つ生態系機能を森林管理に活かす
野口麻穂子（森林総合研究所）
- 民間開発事業における森林創出と生物多様性回復への取り組み
鈴木菜々子（大成建設株式会社）
- パネルディスカッション

時間 13:00 ~ 16:00

開催 Webex によるオンライン

定員 1,000名

テーマ 生物多様性の保全・回復と森林の
ビジネス

演題

- ビジネスにおける森林の生物多様性へのインパクト評価を
どこまで定量的に行うべきなのか？
森章（東京大学）
- 森林サービス産業による収益と森林経営
平野悠一郎（森林総合研究所）
- 南三陸森林管理協議会の取り組み
－ FSC 認証と TNFD の親和性調査の報告－
佐藤太一（株式会社佐久）
- パネルディスカッション

詳しい情報・ご登録はこちらから

<https://www.ffpri.affrc.go.jp/event/2023/20231031symposium/index.html>

主催



国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所
Forestry and Forest Products Research Institute

お問合せ先

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所 シンポジウム事務局
E-mail: forest.np@ffpri.affrc.go.jp

後援

関連学会等



特設サイト